



2019年5月30日
東日本旅客鉄道株式会社
仙台支社
東北工事事務所

仙石線「松島海岸駅」の整備に着手します

当社は、「松島周辺の観光拠点整備推進に関する包括連携協定」に基づき、宮城県及び松島町と「松島海岸駅」の整備について検討を進めてまいりました。このたび、計画がまとまり工事に着手することとなりましたので、お知らせいたします。

1 経緯

「松島海岸駅」は松島観光をはじめとする多くのお客さまにご利用いただいておりますが、駅舎は仙石線開業時の老朽化した木造駅舎で、バリアフリー設備が未整備となっています。

このたび、改札口からホームまでをバリアフリー化するとともに、観光案内のためのスペースを設ける等、「日本三景松島」にふさわしい駅舎として全面的に建替えることとしました。

現駅舎概要

竣工年月 : 1927年4月(経年92年)
住所 : 宮城県宮城郡松島町松島字浪打浜10
乗車人員 : 1,046人/日(2017年度)
構造・規模 : 木造1階建 延床面積 約163㎡

2 新駅舎のデザインコンセプト

- ・ 広場に面している駅舎正面に大型のガラスを採用し、駅舎内が明るく開放的な空間となるよう計画しました。
- ・ 駅舎の外観は落ち着いた色合いとし、周辺の樹木との調和に配慮しました。

3 設備概要

(1) 新駅舎

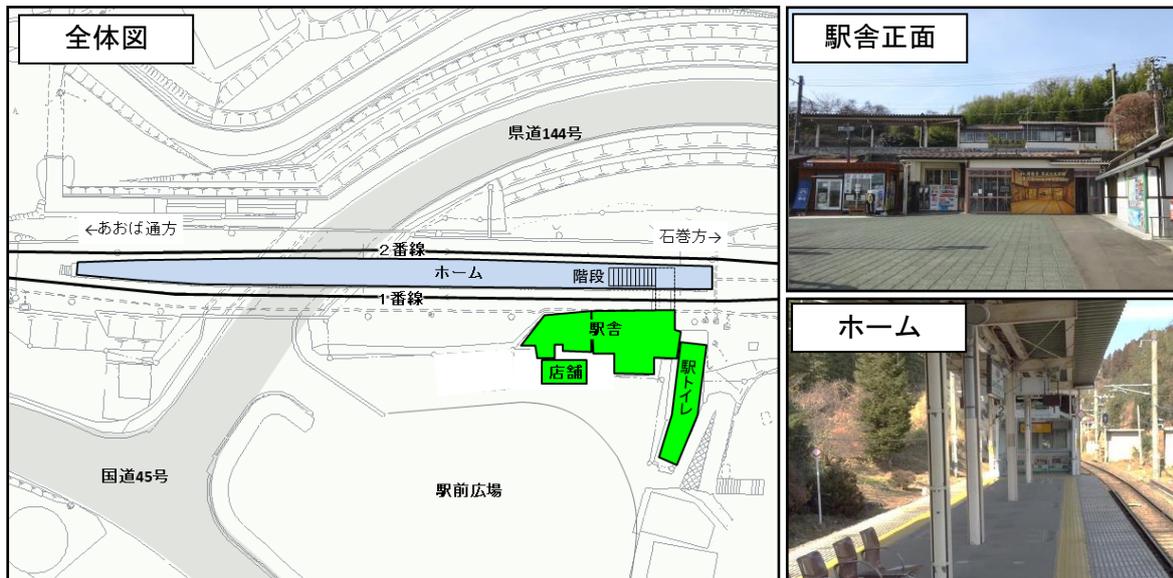
- ・ 構造・規模 : 鉄骨造3階建、延床面積 約670㎡
- ・ 主な設備(1階) : 自動券売機、自動改札機、駅事務室、男女トイレ、多機能トイレ、1番線新設ホーム用エレベーター、待合・観光案内・事業スペース(予定)
- (2階) : 駅後方施設、事業スペース(予定)
- (3階) : 1番線新設ホームへの連絡口(エレベーター・階段)、屋上スペース

(2) プラットホーム・連絡通路

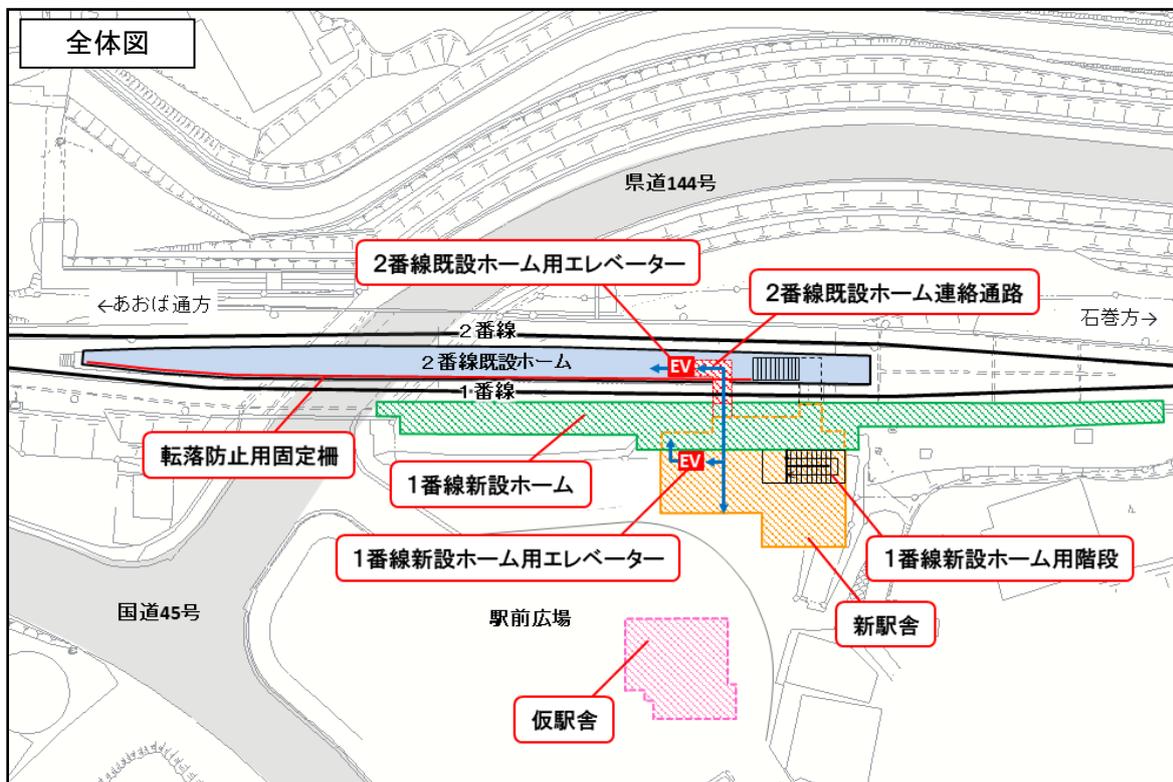
- ・ 1番線新設ホーム : 長さ 約 85m
- ・ 2番線既設ホーム : エレベーター新設、転落防止用固定柵設置 (1番線側)
 ※ 2番線既設ホームへの連絡通路 (線路下部) は、既設階段への通路に加えて、エレベーターへ連絡する通路を新設

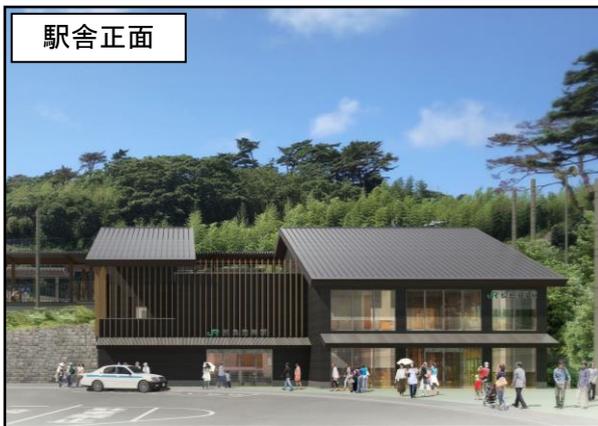
4 施設配置イメージ

【現状】



【整備後】





※現時点でのイメージとなります。

5 今後の予定

- (1) 仮駅舎切替え : 2019年 冬頃
- (2) 新駅舎利用開始 : 2021年 冬頃 (1番線新設ホーム用エレベーター使用開始)
- (3) 工事完了 : 2022年 春頃 (2番線既設ホーム用エレベーター使用開始)

【参 考】

「松島周辺の観光拠点整備推進に関する包括連携協定」について

観光の玄関口となる松島海岸駅の整備をはじめとした松島周辺の観光振興の推進に関して、宮城県、松島町、当社が連携して取り組んでいくことについて定めたものです。

(2017年6月8日締結)